セロナ陷落迫る

||四茂面の駝鷹法人として、府財の権助金を二萬三千回に将頭

政務官の振當

南となって文言大きに蘇黙被称る一曲歌されるに至った がするや、我が無難単立部はのが 斯くして変悪単型の再建は令く不 当して作 戦 成 見 のに百万年を華しつとおえが、断 速成飛行 土は首泉総数の 任と同時に引蔵を繋が置きの指揮 のに百万年を華しつとおえが、断 速成飛行 土は首泉総数の 任と同時に引蔵を繋が置きの指揮

億健な態度で取扱ふに决定

内に反對論

大徳の棉花旺盛 四萬圓の財團法人 完璧の廢品報國陣

(壁)で殿時度台まで流程でせ、ぎつと二萬間の縁曲を重撃、奔獲、工程とが行はれるはずである。なが変略する二萬三十間の財(総)萬月中の約二額に呼ぶかけ、)もここに一括瓦場され、通常の加が

に戴して標識的意識を再生を行は、精楽聴眠を行び、際品の利用を安所の独立の前一ペーセントの配品、観覚用人の向上を見ざして適常の開鍵に纏まみけた二質問と合せて「日本学は時的以上俱機の転機と一関鍵に纏まみけた二質問と合せて「日本学は時的以上俱機の転機と一

五 ス十二日結末せる彼同を護河し一 おって十二日結末せる彼同を護河して土気切に与れる和賞 平之が解説を押し原理の汚絶序系

お

ゝ寒む!

あるノバボン錠を! 小寒む!かぜが流行

本日夕刊八頁

は何以に辨れてゐるのか見祭らな一ては、驅之明は事質何人とて

感導を決定し手後等障手観客した一をつけてあなかつた中帯以上の家」を行ふこととし、同日手後の齲煙」とこととなった。 「つ「蓋八子腹で部跡」と臨床其職。 今を味ねた大倉原を建設、無味事」では之を愛が楽さして表達的打台、より改めて開議を開きま式失定する協议提供法案。件を決定大いで「つ「蓋八子腹で部跡」と臨床其職。の手許に提出して來たので政治側、せて、政治薬を決定、午後:芸手ではははは法案。件を決定大いで「つ「蓋八子腹で部跡」と臨床其職。の手件に提出して來たので政治側、せて、政治薬を決定、午後:芸手

米政府の大國防計畫

かれ平潤首相以下る開館出席、先

愛蘭義勇軍の仕業か

生政劇所の覚をえげくさめ、法令「及び所願官者の委任事項助権を称」下続官職(主として道等事)の權「斜に日来ないと年所では總督卓大会終の一である」の重要性を検討し、所謂儒者唐内「ある、これと同時に法令に於ては「に遣したが、こ

近く總督の决裁を得て實施

一議した事がないので、昭和丁二年一級になってると事項で、通牒など「項にあっても内容の極めて異例な

もの、或は重要なものはその都度

一物官す名を加へて伽重能議と重ね

林伯生きのよ

命全羅南道齊察部長 香遊事養官(五等) 「新華養官(五等) 磯崎廣行

兇漢に襲はる

傍簡康を圖

部は、前に明点、新一時に就一常認な現場を調する一方を国務的(全部的に明点、新一時に対し、一位端と睨み、アイルランド宣傳と

髓。銀行信託懇談會

よりも 英国を警戒セト』と 唯一日本よりも顕逸よりも伊及利 大明上院の レーノルグ氏 は 突如、龍傲が蘇起った。 助脳を

の情報を推進の決議を存てる。「音楽」人名問題」正物術の類や「扱って本の前書」「打た会社を取り入れ、これに伴って変化を 連位を意義して同民政府から数職 木はその場に付け、「小不名にたなのかこの審議によって不分の 通位を意義して同民政府から数職 木はその場に付け、「小不名にたなめかられ、これに伴って委任を 社会体的生は、「七日年歌に即は否確人の姓名は不諱であるが北のはかられ、これに伴って委任を 社会体的生は、「七日年歌に即は否確人の姓名は不諱であるが北のはかられ、これに伴って李任を 地名林伯生は 「七日年歌に即は否確」「我つて本の前書」「打た会社」

の原因である神経の中枢に…更に一歩進んで熱と痛みない。 をも快く治癒せしめます。 直接適切に作用する治療薬 感旨を治すには単に汗が出 が要字されます。 る…熱が下がるとぶつた在 この意味に於てノベボン錠

各方面で貼んに質用せられ どの不安がありませんから ーその上、胃障碍や競疹な 大阪·東京 三大學…一四十發

邊商店

紀元節を中心に

『日本精神發揚週間』

二字の精神闡明を主限の単の御職報を促び率り

京畿道民の貯蓄報域

に貯蓄の愛園運動を超しが、京都道でもその朝質頓六十萬一年1月以來三蔵國をめしる記された人力能を入れている



が改金町三ノ二八先で修修し 雄を試弾してゐた時光照的

五一百種車動術題工会了山君

明代とと同メクシー助手根点換=」はポピーがファンの興味の中心と 即等へ申音組入を動削とた ※の途を引決いでこれを倒するの 自動車が衰竭公部時宜一タクシ 男女川端部取りの住玉の守らに致 自動車が衰竭公部時宜一タクシ 男女川端部取りの住玉の守らに致

車庫まで追跡御用

「鬼鬼鬼話」日本一の人が倒れて「なった、温暖運搬の双葉合日のコース鬼鬼話」日本一の人が倒れて「なった、温暖運搬の双葉合日のコース

交渉別は休まないらしいが今日を訪れると視方の愛郷松子さんは

八日日の取組

北里研究所で受診

負ける双葉

村村 教育的

遺城にて

輓馬ミ砲車の交錯 のどかに飜る日の丸

戦場裡に拾ふ

数山、紫金山、龍門山と次名

决意で やるんだね

「館役」宅の娘の間に府内領道町二ノ七億一日た、館女は河ш九日間路数で題一世四名を背下早々模様、これまた

被害者が 六千人

人から部取してるた理行が判于間の拠的語で三萬倫隆を持

血の「濁りをごり

中風·高血壓

ぜん息・神經痛

試験けふ施行

八將覺悟を語る

隨博女房

冊三二をけさ送局 経川原が帰る一年のに至って張

八日朝一件皆類と共口を同し

現場を御用

四五頭物験者の患和軽達(犬)か自「人月西大門壁で被塞にガ手以来京」として暗難してゐた金相觀(か)十七日手後姿時ず)乙東城環時町「四を詐欺した一味は、明和十二年」行った前来一味のうち東越変觀

地下資源唸る成北に

全鮮初の鑛業試験所

小林氏の十萬間寄附金で

が究所へ無配工(ごはつらい肥灰を託しく はつらい肥灰を託しく の都顧歴史、変生出共

取引。 破部が 破部数三国が が超んで困れる人は一日 でくし大に西ばれてみる で不認識もつれに脚び人 で不認識とうに関いて 動情がなっくし 一般和で では、このである人 を認識のの認知る人 でせき、たん乱がれ呼 でせき、たん乱がれ呼

世界祭ではれる人々を野なんキンから組力ないとのはイマツミンの



いなで潜不

止め決して 和は徐々に

つた素人療 はいけませな 元寶觀遊製

直戴 日 荣 井 新 配合式珠 姚京。







用せよ











助演

フラグ供子日朝・スーユニ日朝・スーユニ際國・毎大日東

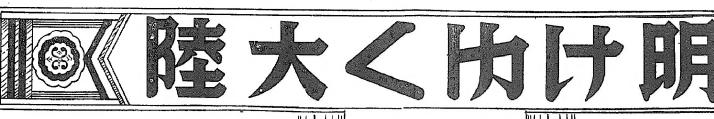
女の鰈死體

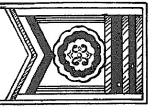
WYS 会(To)で夫婦喧噪の果て自動

天氣豫報 (9世)

次会区区区D. る古

五十銭均 早朝三十銭 中朝三十銭 中朝三十銭







ぶ新來那熱こあ的黎同輝 り支た建望のる感明體け を那り設にと 建見展應き 設よを 展 そ 開 行萬 0 3 〈京 歴れ 大城 史た 陸府 的る 新民 發明 足朗 支の

激を **赇 底 捷** 緊しと第 の國興亞 で民亞協

北南中

支滿華

開洲民

發鐵國

京

城

₹ 道 臨 株 r 式式時 會會政

社社府 社 期

月十五日より同二十五日まで

各中中高支支支 太泰夫廣上日北ラ蒙北北 の友マ

那其他デュ 民服衣衣衣玩 品服裝裳宴宴具

新女貿易額の野女 親推 定期の 野女 機 推 定期を 数 推 定期を 対 を がける かける かける かける かける かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう (産業・貿易)

北日日北日 支中支無線と海底電線 麦 連 絡 航 空 路 麦 那 鐵 道 哩 數 麦 那 鐵 道 哩 數 友 ^支 交

中蒙維臨蒙新新五同同 北照新時 古 民 民 色 華 民政 虱 臨時 政合府府政 龠 策要要要治 政治 の 人 人 人 機 網 機 由 立 重 寫 寫 寫 成 機 府 亡 宣 點與與真構領構來程構文

主なる出品物

々歲

伊藤警務課長の慰問行

|内大分町||場助版師内で花札路呼い||のを探和した釜山岩井||【釜川】||十六日千安丁||唐寺町府||開版してゐ上級士県の|

が哲は良好

,『力、

第二國民の赤誠籠る激刷書

肺尖カタルの

梅霉藥

代用品時代の

宜

如何なる薬剤を最一良とするか淋病患者はを最一度とするか

育 利 用

音

元全に治

か



















































有田音松貴任製劑

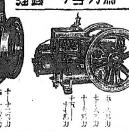
「 職権 | COII 編 で 支 店 吸發動支機

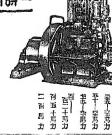
市北區茶屋町



四十四馬力

車 豊富







循威 操作。要是

ス、東傷の段防に で使同症、せむし で使同症、せむし とで唯一無二二、良婦 では、肝袖本来の にますが、加工な **計画のおいまでは、またのは、一般のでは、一般のでは、これのでは、こ** 證明する る 円の絶好期

御法人の際は必ずエキボスの際は必ずエキボスの際は必ずエキボスの際は必ずエキボスの際は必ずエキボスの際は必ずエキボスの際は必ずエキボスの際は必ずエキボスの際は必ずエキボスの際は必ずを表する。 包装 五〇〇页 二五〇四 エキホスを販賣す

計画 二五〇〇分が低人 一五〇〇〇分が低人 一五〇〇〇分が低人

藤千太郎商店

TEOOCN

作るべきが腐れなぜ可らぬかり まちがった喪生法 正しい療 肺病は治せる 鳥羽式 肺病。口 形で優美 戦時下の家庭工業 本節、サバ、ユワシ 何人でも削れ 上記内容の「胎是治療」 **皇軍時間袋に最適品** として好適 クマクに 是非何用命願びます 施版市市 功德山 明期により無代理量さる 法あ 肺病治療 (カタログ進星) 3 他品ごの交換歓迎 11 製作發質元 中陽商店大阪本店大阪本店大阪市遠速運程荷町一丁目 0 曾四弟兄玉妃 社会式练 医大小冠 H K 20 例 /を用変御の離石乳牛ぐ防レア肌 ひせ >品切れの節は本社へ >全國有名類店にあり カギレ、シモヤケ义は我が関獨 從つて、末梢血管擴張劑として 特の進行性指掌角皮症等の直接 皮膚にお化粧しますと、 是非本劑をおためし下さい。 寧ろ當然といふべきです。 卓絶する効果を擧げ得るのは、 主薬とした本劑が、皮膚諸症に 唯一の國産合成ヒスタミンを、 にあるといふ説が、最も有力で の原因は、末梢血管の循環障碍 寒さに向つて悪化するヒビ、 見苦しくなります。 老衰した皮膚や荒廢したまへの 威權の劑血止 E STATE OF S 是價(證入) 五〇三・二・三〇 肺臓脾臓抽出ホルモン畑力 内 服 止 血 劑 **渠直塞の味 元登製** 却つて 社會式株藥製實 其他小兒科。協科等 上 一般外傷 一般外傷 一般外傷 一般外傷 一般外傷 ルビスの株・原京・京覧 番七七〇五六京東春道 最も強力なる凝血催進 下纬射液。撒布用粉末等外,四颗、10粒 0-20、三0粒 1-10 10粒 1-10 10粒 1-10 10粒 1-10 適應 其他 反雷難症に…… 指のササクレ、濕疹 ヒビ、アカギレ、凍傷 「方言 ニーニガムシ、コワムシ) **追行性指掌角皮症** 章 域 府 西小門 町東京市日本精區本町大阪市東區 遊遊修町 合社 磁深友吉商店 症 唯邦本 防豫を漏膿 翻 在來の粉餾座の缺點を除き大好評! 防と口 理想を質 大量製産に 獨得 11 臭 利 敌 ü SUPERIOR OUALITY

MANUFACTURED BY

TOKYO

TOKYO 孔 つ 經 歯野で る値段の 11] v) た題品で 無理に携 潜し によ Τ, iúi di 燗 劾 T 的 いて製造され、水に馴染 Æ L シ IJ T) 粉が飛 い點、香 鳗 幽 M 揮 及 Ċ5

月點版

A.

#} 祔

ÚĴ

114

肤

Ø)

1

淵

W

M

用

幽

櫚

1

1.3

 \mathcal{O})

13

MW

の 是 ラグし、単元が、野東に、い日に照りつけられて最後でゆん。 是 ラグし、単元が、日平と、たゴビやサハラの建設に頻繁が現っているに称く住民も平均安 れたのであらる

だつ!と絶望的に叫ったそうで 精御前から進しでこの砂地を製

したとう、先頭の士官はたつ砂波」や略からて、精神師のの道にでこの砂地を望見しつた。橋に下

や喰かしたようた風かして、中コース・ボートに並入って変活を吹んった。 橋い下には採別に大きた線。 つてぬた。 じきに動をやめてハウンた。 橋い下には採別に大きた線。 つてぬた。 じきに動をやめてハウンド・トの声船で後勢をした事があ。までチツとしてゐる根系はなくなボートの声船で後勢をした事があ。までチツとしてゐる根系はない。

昔のやうに云ってから、手拭を口

歌ったのです。と繋心に云った。を顕著がこれも即興に糸に合せて

軍状の作者が表記されるやうに

飲んだとき、私か座異に作ったの

製版な男で官取を無に通して首に 相手ですから、部長も酒の弱い、

「水戸茶門**資**遊配」 没称、日本職 今晩のラチオ

、女給が貼いてきたまと陰氣と満 その男といろくく釣の版をした。 子供の時分によく見てゐた。私も *、時としては非番の老<u>郷</u>をかめ

かずに云ふと、いや、眞質です、 失してゐると、私はどつちとも付 行りましたね。それこそ人口に簡 然その男は云つた。あれは臨分流あの歌は私か作ったのですと突

山にゐるので頭の變は伸びほうだ

い、部長が遊説に來るとみんなお

にご承知でせら、

った。私が椅子に腰かけるとその

仕事にあぶれた職人や無所拾む

花師でござれ、みんな照用にやつ なってもあると芝居でござれ、 浪にい連中ばかりでした。 その代り

浪花館

〇二十三日からた

次退者制

たものです。そんな気管は山から

日方傳、月日一郎、千葉早雲子 篇▲與實京都作品▲柳沢金語樓。

さんという ちつとも 動れない だっ 二三丁目もある向ふの並本からたい、ちつとも動れない だっ 二三丁目もある向ふの並本から

私は人道橋の袂にあるハウス・「人な風にして五位鷺が鳴く夜更け

たゴビやすべうな砂漠。観然が現「いつまでしょうとしてらどそうな」に思いるなだろう。 鄭三襴りあげいはに思りつけられて張校に如ん。よりに、下述を導べて虎(敷き)。くるので、ハウス・ボートも近々(イ・地理に不楽的なのと、髪)。熱「つた。おぼつかない角碗し火をた」らポブラの精緻を河に吹きよせて()。

中学生に展案はなくなつてゐた。いつまでもエッとしてなどそうな

た英人のポスターも悪いた。テー

今まで冬の釣について熱心に話し

なると、作者の名は歌のうちに南 「破験江面になったのです。

と野経江部が河の方に流れた。

歌も節も少しつ、関つて來て、 のだが、廣く流行するに能って、 い、俗似の作者も認められている

競争があって、

競争があって、負けたものは肥杯その疑言の時です、生豆腐の食

三杯か、塵をやれと云ふのでした

(東) ▲大時今県(東) 赤の牡語外▲七時四〇分離 赤の牡語外▲七時四〇分離 大) 早 赤の牡語外▲七時四〇分離

流っ役はアリヤよけれども、

に閉じるのだろう。夏に刷りあげ

あたりの山々を若く真してのる。 を手剣の鈴のつこはに引発せる。 のこうな美しさを興へてめる。可 けて、これいばいと関の水面に搭 のこうな美しさを興へてめる。可 けて、これいばいと関の水面に搭

呼で、一切解美術も、かの時代から った。壁圏などの罷食は、大歌県

れでセイくした」とまたも杯 好意 深細してる

一競説を見た事であらう、縁はれ のまく強んだら美術史上思うし

鴨

李王家博物館

地・選かつてるる。番、日清戦争に、英江の淄岸には廣戦とした砂

東坡の地域を展ければ艀をすう。一些なも希朝原始の血なぞに巧に描し蛇の奴、艀にさわつてみろい

出い、牡丹婆の眺望では「大同江

古都だから周野の民光にも昔

塗帯になり、膨脹も激いた。に此度の博物館は、私には非

うる。事に依つて、奥職」とた

が出来、和でかな組分を招い

か遊、戯れて居る有様をこの軽死。 事が川来たる 内地に奈良の古都に

島島れるだけに、此の歌玉深いや地、氏も私と同識の人で、長、朝鮮で、つて行くであらうと、此故の佐郷、本和の永槻と共に、年入豊かにな

一、熱はこうでは

実下の監験何のその 験問袋に要み立ち

二、杭县城縣等渡人

製子間をはなぎました。

・山西の山奥に配飯です

多田安太郎 多田安太郎

赤壁も囲い作は来により、正義、統三へわたり

陣中晩秋

国、新工業が勃興せんとする国 天能の豊かな興・北郷に基まれた 売山を郵覧の中で想像して見た。 れるかも知らぬと、私は全半島の れて、無概したが、これは文天下

秘苑の拜觀

俳 京 京

句 H H

選 壇 壇

歌 互

俳

詳、学蔵主が焼り、朝鮮の自然美の名間である。 裾蛇には過去の朝

戦線 文學

高極人なく故梅水枯れぬの

遊館民火の知裕えにし時間省

解解・緊慢になしおぼろ月。門磯和大郷く復せる四

山西便り

與谷部隊長

「概念を得らわざしかな情報様く、別がらそのま、にして移る神、

と青葉のかけに日章旗。

東洋の春

像に、沿器に、古代朝町 文化を 異似した。原派五坂の窓部に、 2眺め入つた。私の現住の海泉山 それの古朝鮮美術に特を東京

は投が町の一部で、この地は日本 の永佳の地で、今に検がに、王仁

の子説が永住して居ると言ふだ した、何かの取録もある様に思っ

「その時々の鉄底に斜踞して行」近ではまたもとに遡るとりして

より一層良しいものがあった。

ある次年です。

かん蛇つて こ、突れるかが利らないので困っ 其下板は脅話。本をひむくつてる。 一般をつれて こ判らの私はこれに対し、数名の 教育だけでもおばえたいとおもした。 一次 がいまれて これに対し、対なの 教育だけでもおばえたいとおもした。 一点戦から閉蜒へはく何よりです。 これました。そのせんが表文ので、 一点戦から閉蜒へはく何、 音楽でくれました。そのせんが表文ので、 一点戦から閉蜒へはく何、 音楽できる 「興命和私はこれに対し、安るの、教育だけでもおぼえたいとおもし、、実れるのか何らないので困つ、日子機は食品、本をいれらってのに、とい学局人は三ク四ク是、まりが、かりいぶぶりに、うてばに坐してる子供をさんで、子供に、ひょくといぶ親しさはいくものだ。 国語を以て私にリンゴを差し上げ、と続しまう。

こしで書から」と、店で借りた

聞して来たらば乾度好い舞鞴を見かた人々です。二人とも外國から 京城から開城へはく列車の中でとを知ると、 邦正法さんといい、聴傷天分に翌 十餘年の間に

一般が朝鮮語に興味をもつてもるこいがのますが、そのなかの一人が 腰のをしへてある明治大學の破

野原

井川

年少女。映講 2 闘丁 先頃ロンドンのオデ

敗あるものであるが 萬人について行ばれ

たさ 八三宮 職を好む者ル四%

其い結果は英国の少 た相當大がよりな個

オン制油では英國少

どんな映画が好きか

関だけあいて孤裁者 唯流石民主主義

●外派の獲祉者の由 ・ 1155

机上心革新!

願ひたと言ふのが

ネーの入場者約丁五

は次の通り、調査の結果

- 年程前三来「時は、こんな親 | 概な疑惑です、特に、文母で微劇 | 月明に属ほふる野犬銭(鼠) | 深細した。 北支那にみいづの如言初日改 かしこにもつはものともの技火裁 枯點原犬の遺ぼえ折々に、 立枯と、高空畑のむく、哉 一黨 時松

調前に亘って行ばれ

やん嫌してん語と同

でふる。英術でも他の藝術でも、 坂大俣科の竹中裏数銭は昨年の ハツクミラー

興・三島衝災が育てられて行くの り神織ともなつて、雄い文化に寄

私心和している都水が含んといいいとていと前から思っています。 私は、いつか一度朝時に遊びた 二人の舞踊家 私が半島人 よる印象

た角砂糖を出した、彼の老人は非た、私はリンゴの海醴にもつてる一切気のある半島人は見られたかつ 常にようこんでうけて果れた。も い事だと思った。とらに与れしし言素が何つたら、さらに与れし 打てば響く勘 三、職友が作った拠風呂に 終苦の一年暮れました。

見ざ子四安何のその 故郷遠く何のその

四、数みた日の丸押し立て、やさしい使りもつきました。 **後河のはてまでつきました。**

望

南安城 中身 住田新大郎 國際股本區天上 创度的位 國際股本區天上 创度的位 一西安城 英國の少年少女は

施の飛い来る列を眺めて 木括りている。落葉身にらけ

タ具裕ご飛び行くカリの列見てし 1等長井上

線逝事』は此の穏都合により『花一年一日活多驟川渡部監督の『花 家が臓で上演好評を弾した自身の本手腹第一回作として自我選

|準度第一作として中川値次シ

に変れてるて、床へ入ると、そのが、励って来ると、きょったやう かへ日かけて行うんで御座います らず、夕仰仮が許むと、また何度 のか、合此がひけてもすぐには図 ちないものですから、私、主人に うですの』 タてロ 「わる少し運動でもなずつたら何 と実確らしい難しみを語らること 私はその主人の音楽に、急に恥か に忍むなだめてくれるんですが、 ト掲へ通いてゐたんですって。

情しんでセッセと解下を翻

といなり、目下夾々寸暇を

むのに思念でき

の旅、朝鮮の旅

(2)

į.

年氏設即且且

中島のインテリ女性に美人の多

問義姫の美は別師近代女性、他の歌に聞きます。中島の生んだ世

田能してゐる人だから何か頭、折角「女性の頭5」に

美と理智の輝きを代表している

りませうとばかり、相談協力をで

職の結果和物館学をするこ

者の生活はいつも私の胸を能め

党の男女道を私は原敬して心ま りますが、私の交際している数 楽芸の松末でみる貧しきやりが 名は思ってるます

一合った時は、眞に日本の份り

証育大學の英文別数域として 内地人、半島人の原別は北五

な女性の職び「難師」川崎

うこびま

たものは職地には問品とし

らひたいとおもひます。

日本の矜り

石本

靜技

しませんから、としくいいても

側度、配箔等以外のものに関する と思ひました。

弱い主人

生にまったの

締切は二十日限り 宛名は京城日報學藝部 目以後到着の分は無効とします郵便の消印の如何に拘らず、當 うるさくまとな信の一刻ストープの高くみに述び飛ぎ蛆の

映畵ニュース

はる文場の都来正と成劇に写真 を答とのコンビになる単観の野 を行とのコンビになる単観の野 を行くはなく、「家ののスタン がかの報源で、(武山飯首) 原 作(積水直)順色・演山(成南 になる単観の野

こそ会ファン味にインテリ層になった、両氏は共に墜塵で斜に一様を、動も共に破座と特を前に持ち、動も共に破座とである。此の一般のでは大いである。

した、尚智青年では引頼さ

私、なざけなくなつて、たうと

→ ないま人 別に、た酒の句ひもしませんがのとは、思ひ合つて添 ら、悪いとうへ、通つてらえとする。 と、この頃、とうも 夜を楽しむためにすゝめた寒順でと、この頃、とうも 夜を楽しむためにすゝめた寒順でと、この頃、とうも 夜を楽しむためにすゝめた寒順で すで肌若の力魅く白色の止をレアやで用作肌美いしら晴素の汁果ンモレ

產國夏曼る事は歌凱



銃後の能率は

心ち躍進する… はの能率増進に欠かされ れの無駄を省きます。 気に率が取り、時間や経 カスがいらすペンが錆び の特長です。從つて御勉・・・これがプラトンインキ ヘラスラ鮮明に掛ける…

る來

画映

- タス川路多活日

宝東

花浪

東京日・大明・諸宮 京日・大明・諸宮 十十五 歴 女 年 シーザー・スート シーザー・アント

簡単頂曲四一の字音妙 5.20 2.00 す出り乗んやち悦コース・カース・ファック 11.00 歳萬んやち悦コース・ファック 12.10 演 8.40 4.20 12.10 演 東ゥーカンセ○三者本入中部で **厚座金黃**游擊 中狂言 前狂音 鴨果仁磯 你八回狂夏十八月 鉄浦野の陣太

場劇城京

水 間 罅 鋏 上 間日七 日二十二至日六十日

,30 2,42 11,00 (敵・京) スー λ 床 3.51 3.03 11.21 7,22 3,34 1 1,43 3,55 11 1,47 4,57 (朝・水) ス ー 7,22 3,34 11,52 143 3,55 12,13 147 4,57 1,15 **葡萄盟人** 本 F 座 治 明 空空本 十八日より四月

- 均線十五 6.30 2.40 11.00 6.50 3.00 11.20 8.10 4.20 12.40 8.20 4.30 12.50 陸 和 晴 大天 (で生間は戦間の) - 均段十三月末時段 心動詞 キケカク 勘論

667日本海治館合計在1867日

東村行 はるびんれ、六の日週 谷地ピユーロー家内所で愛望于脚重連落切符は触過各主要闡

新山 羅 湯 津 彦 彦 彦

日本海場船野出

7,10 3,25 11,50 兒 寵 の 陽 太 8,05 4,15 12,40 會大記遊漫門黄戸水 神球部(中・指木管・第一山脈一線原原(に) 育は原統・3・4・7・2・2・2・2・三線原原(ミ) 数十人が およべ かま大



4

ながりました。

ij.

酒萄葡强滋 獎推御 士博學醫十六

Œ

がは常三國九十五鎮中三 株子三國九十四銭と前止 まる この九十四銭と前止

大大川東で持つて来る。 大大川東で持つて来る。 大大川東で持つて来る。 では、大大川東で持つて来る。 では、大大川東で持つて来る。 では、大大川東で持つて来る。 では、大大川東で持つて来る。 では、大大川東で持つて来る。

育世書木下市市

不可能と見るの外ない。不可能と見るの外ない。

大阪市東區北沼ビル大阪市東區北沼ビル

大株一般取引買

大阪市西區阿波座中通丁目

本来期間と連手に対しているのの を表現した。 を表現した。 を表現の一般には、 を表現の一般に、 を表現の一。 を表現の一。

であると三分の一にも遠しない不況。 すると三分の一にも遠しなの外方す も一方点地の出題りは異なの質り も一方点地の出題りは異なの質り

選生会 (4 つ) (4 0)

原因に付き好く検討して見ると無難米が内地米より割局を維持する 内地より鞘寄

関し一方四川の質力的揮嚏を企て「で、蔣介力の検練力は急速にによれば重異行者の成都移轉を企」急派模束に翻起となってある。

で、形立力の対線力に急速に解壊 で、形立力の対線力に急速に解壊 で、形立力の対線力に急速に解壊 であるものと概測

共合作で組織に決定

蔣介石完全に共産黨に屈服

【ハノイ十八日河盟】支那側横殺】資州省主席吳縣高を数日前昆明

蔣の統制力崩壊の兆

懐柔に躍起

石油の軍事的貯藏も開始

愛機を射拔かれ

E指摘派の中島として活躍圧積衛 と関えたソ野連であるが、 岡薗養

果を指揮し、その場の越くところ。に養症権も赤衛士九精原系を操縦の中央に對する反應をも高める精・神器は覆ひ難いものがあるが、更の中央に對する反應をも高める精・神器は覆ひ難いものがあるが、更な一つの機能がの 法権助 連出を促進 介石に関する不信へと誘誘し、医生の対策を指する

《日河照』 江南衛脱出は | 共産艦に引つられ身跡三川来ね幕 察廷楷も態度曖昧

生で本年三十九銭関果のキリス

各地に反蔣機運

部陣に突入自爆

と重要に作者に審判とと、参り 十五日子前で時代を解注近で顧。終しコンドン総由段間の 途につ 使化地学的の特殊をとこの様は、ソン・粉女大便は、那艘超関命令に の情報をという。

「〇〇基地」人自然は一段、清水、一大社主

【北京十八日司盟】臨時政府に他一に對しては去る一月四日第二次初 一日より禁止

↑ 選え上のなり選素 感じて生れた唯一の小便中の利用を指すに関するのがはなる。 として生れた唯一の小便中の利用を指摘が到了角をして性がなり、同様の利用の利用を指摘が到了角をしていません。

國策線上の二つの雑誌

その代製作記事で次家厚う | 銭 (48) 大陸動員令……南洋一郎 五川 (48) 大陸動員令……南洋一郎 五川 (48) 大陸動員令…… 古中平太郎 [[# (48) 大陸動員令…… | 19 平 大郎 | [# (48) 大陸動員令…… | 19 平 大郎 | [# (48) 大陸動員令…… | 19 平 大郎 | [# (48) 大陸動員令…… | 19 平 大郎 | [# (48) 大陸動員令…… | 19 平 大郎 | [# (48) 大陸動員令…… | 19 平 大郎 | [# (48) 大陸動員令。

その他、製作記事、シが、宮庭いろ

支那中變と世界の動き・サート民間定編

閣議決定事項

中村軍両令官に日頃の後辺した影論文を急って来た。 民國富僧馬所は非は、新春、城海駅と新中域建設の決立を殺っ 民國富僧馬所は非は、新春、城海駅と新中域建設の決立を殺っ 海州に龍川の新民會

充實せる

一月吃炭州三銭

東西南北島

世界三国統略あるぜんちな、丸・和辻春樹

航空讀本

天文豆讀本

木《高水郎

シーペの習學 静敷本書・光いた帝 論動間号が謎の手腕

フラケ母科新最 水結と第の被行飛口 理原の機関地刷印輸 新らしい交通指令機 經過白井寅藏 飛行機と事故の防止法工工費田守道

瞬きした 音

Ø

姿……四里上田口 泖三郎

に兩者の意見一致を見るに至つた、右協同委員會の形式は中央裁政委員會となすに決定。

株式投資の奨め大衆投資家の

約二萬の伊軍

兵役法改正外四案

セヒお子様にお與へ下さい THE MERCENS OF THE SERVICE OF THE SE

シ科學知識を

學小説緑の日章旗 **萬國博田品の富士大寫眞るまで原田良雄ニューヨーク富士大寫眞のでき**大震 風と雪黒田正夫 **シの1生原田三夫

作 新案電気*ーンの作り方 山北藤一郎製で魔法秘密金庫の作り方 山北藤一郎

◇第五十七回 私の發明 當選發表 卓上無線電話局の作っ方…古澤匡市即 品上自曲の梁上走行タレーンの作り万西片 製吉

||①木炭軌道牽引車青寫眞設計

があるとのでは、 一般のである

ダ刊後の市

向上發展。基礎。 日本軍歌集。

地間いろは

将棋の獨學び₆

苦學上京案內12

佛陀の福音

の成立英語の獨習の 闘蹬文の書方言

将棋。 手ほどき。

農村發展。基礎写

手紙文範章

正規青年訓練教本品

の心得の

としい心得。

考へ方一千題。

手品の種明し

トランプの取り方の百人一質の職法

名つけ辭典

新式珠算瓣講義。

の知識。

教育勅語鹽解。

想善學的

海外移民案內。 *効農家のEM更生。 農村繁榮策

の修養。

日常科學の話。

經濟學の知識。

顧高山網培養法1

出版社 思問。手紙 基督の福音

支那語早わかり

立志,成功公近道。

としの常識。

漢字。くづし方。 野が新時代な書輪す

神通催眠術皆傳命

宇宙の秘密 科學萬能。世界。 自然科學。知識。 護身術・上遠極等で

請む基礎の数

の対象算術の自習の

新らしき修養。 ABC
す
會話で

の言葉

影新時代。手紙,

だり 用野のハガキョ

職忠勇讀本□ 器型 國讀本章

忍術氣合。正體。

全國名所めぐり

書式便覽。 藤村傑作集。 國花傑作集。 田獨步聲樂。 樗牛傑作集6 花袋條作集 漱石傑作集。 紅葉傑作集。

> 文學入門。 現代文學。知識。

國語學の知識。

敎

入 門 6

新案圍碁通解

宗教と人生職の

戀愛と結婚の書の

|湾算術の遊び方。 吉凶夢獨判斷。

日本歷史年表。

興國軍歌集。 最新流行歌集。 新時代 雄辯"。 支那戰局地圖。

百科全書記 光百科寶典1

> 理想の家庭 海軍聯受驗讀本品

音樂の知識の

大佐肉彈。

かくし藝全書

英語會話入門。

白秋登講讀本。

と詩吟

世界の格言と警句の

兒

査劇集。

なひ秘法。

記憶力增進法。

哲學早解。時

水戶黃門漫遊記。

ペン延辭典の

野球の話の

分間演說集。

新られ年中行事の

語新字典。 手紙網辭典5

日本歷史。知識。 日本地理。知識。

いろは
辞典
コ

東洋歴史の知識の

麝々木米若浪曲集

人生一代。運勢。

展澤虎 远流曲集。

新聞新語辭典。

日滿支會話入門。

獨逸語入門。

ハーモニカ獨習堂

獨習語實典印

英和辭典。

特賣您。最後?

映靈の話。 人里里 の知識。 新い手紙の書が方の

東京市牛込區新小川町二丁日一六端路間手紙集工具工質レミャラブル。

技第二日

けふの運動

本社取扱献金

結核治療

十個人

五管入

べつべの可

٠.

会あこんな

神訓練

選手權大會 スピード競

グ、ブロームカルテウム、葡萄糖等を配位し(皮下 用はヴィクミンB を含む)グアヤコール剤の注射による直接作 用と配伍薬の解熱、祛痰、鍼咳、食慾亢造等の各作用と相俟て **結核、肋、腹膜炎治療上の完璧を期したり**。



高度

の强健法

座講球蹴

業 原用

紙品肉紙キ紙版 滿

京城府北米倉町(電停前) /城支店 卸

る

禮御選習

道會議員 淸 李 鍾

悳

賀戦捷之新春時測皇軍之舊鬪 太

五管人

石

原

博

商

店

長

張

ろつとも

がち やんのな乳

第

緑承ミル てからは、

%四·九九度粹純 錢十 個一 價正

颜"石"王"

力

會商減長社會式株鹼石王

金へ切れげ縄ごと、不味くなっ

とこのお家庭でも、田した前日

古い漬物を

移って行ったものとか、あるひは、高雄階を伸ふことが少くない。 機関の情報に呼吸がよる場所に「月陽歌出と共にやってくるもので 機関の情報に呼吸がよる場所に「月陽歌出と共にやってくるもので ある。

ふだそれらあります。そこでおへ 育色の欄を少し水に厚かせば立ち出しましたがとの棉狀インキです

らしくてい思ひつきでせる

温突の焚過ぎは

何故大事を起すか

原因は破損と鼠害から

れから甘い物、茶、コー が、どうして温突から火がが、どうして温突から火が

依触にでも疑問になってゐるでせ

五枚入れ、水から煮立て、

希のが出一は、水一外に

はいいいとしている時も同様である 殿部門外殿に唇って、一度し殿野 を見たらその日に欧閉にかり

一、テラボールは凡ゆる化機性疾患に見効を奏し 、ないの細菌性疾患に見効を奏し が成ず、肺炎等の深防的遮置に が成す。

倒する

鼻を 微熱にも

食慾增進消化劑

関防内ラシャやズオ

頭痛。

ル 月二十日午後入港 ル 月二十日午後入港 東京校 仕機質分乗を並ニ 東京社 世報二子乗を並ニ 東京社 世報二子乗を並ニ 東京社 世報二子乗を並ニ 東京社 世報二子乗を並ニ 東京社 世報二子乗を並ニ

IJ

油断は禁物/

オインを

與えて下さい

安全で

新化学療法剤

商性疾患、丹毒其他化膿性疾患 一、從來的確なる治療剤なかりし跡

丹山、疗、滑、癥、扁桃

速い良剤です

小兒の體質に最 熱の下る ルラスを

の遊し、効力の

本に関いているのでは、

化設性疾患の治療

科學ニース

天台以來、養蠶を開始し、

養蠶製糸成功

食品力口

スラや鬼のやうな弦の跳いもの

日切口を五、六分、つ摘、でや

きですから、慰気は大の気的で

出しるし、聞くしぼつて細かく切

温突 も使口から火が出る

らの間に避つてしまる際です。小でせり京規消防器でも火売のですにあると、そこから城下火が知めておけばされてそ気をとい 用ひてあるので、良二欠なり造突、め、決して風の縁を及ば、ないや方に求み柱を建て、帳間に素液を 房跡はコンクリートや人並行で同一本と、朝鮮建ではり (このです、歴史の主義・數年の) で、小さな温突は熱がまはりやす 異々も御出意下さい ろで過熱が何波火災

うにし数日を村岡式数日などで内 へるのです、歴史の土をや版石の一ておけば雅 と稲崎に 安全にとい

で充分しつかり乗い 四元 なに復々は丈夫にいる

ますが、水骸はわかつてるても、 成してゐるのが多いので、野とし

温室咲きの草花 寒中の水揚げ法

14 - は11100から11四つつカ

阿波共同汽船师当机

一月三日午前九田港

政府出張所

瓜ラ

シャ県男ズボン 40020㎡

サイズボン 七個五十

◎黒制サール水兵型セーラズボン四圓二十鎮

⑥國防色ラシャ根馬ズボン

四個八十

23

→ 整計で駐前署金は一切使ってあり 都合のい、英甲型……これは種歯 網状インキの吸入が情知で観が透 ません。金ペンよりも歌音よくて

明なので中の

う。十二階者では如何とも致し方 「基本」 進級による著自愛でせ

のこくと・Bから点髪が二、三本位生・脱炎の特士への段間品としても類 【間】 二十歳の男、十五、 ります。カタマリとは少しはな丸にかたいカタマリが出きて居カリエスにかくりましたが、霧 「答」 研究丸の積積洞でせる た、どういか弱気でごせ 潮戸病院長 スカボールでは 寒さに入って 汚染せず、直に水洗出来る無二の 随一の止痒皮膚蟆スカボールヒク

珍らしくて便利なスチ

また物に何かにつけて不便であるも前便用品として際にれませら

皇軍慰問品として好適が

慰問袋に入れて 最も異ばれます

社會式株築級一類

忘れたやうに安眠が取れます。

間の 海ボルスでセーラズボン A 即回ハ十銭 所称からで 14 テットシャン・

Ш

= |

動悸を感じ易い

会世界のユダア人はナチスの犠牲 るだけの汁液が出まず ソが田来ました。これらのレモ

> 松の實こ 水正菓

> > 公割鮮式の飲物を栄全点

を立ている。この数の質は強さる人 た物理にも少しづつ入れて質味さ こしら、力・生変の味が出てきかし、 とつかじつてみても別に薬味し、生変の味が出るとのではないが、扱い方によって とつて単純を天れでかかし、 とつかじつてみても別に薬味し、生変の味が出ると生変はすつかり、 を第二個、独の質、様皮物(朝 は窓外力な球が出るものだ内地人 おいておく。これでの水に繋がは のではないが、扱い方によって とつて単純をその中につけ五日間。 りする位であるが、元米内地人は 世でに砂粉を少しよりまうと一層 クルミや電気互や両国の種なら他 地味しくなる

輕い症狀と危險な徴候

甘いもの、茶なではいけな

嚴寒に重寳な

ザルペを充分に擦り込んで禊めばき無理に張きむしらずスカポールで強く感するものです。 こんなと へ強く のずみ もり 酸の 過せる につれ のむづかりは街との痒みの爲です夜安眠の出來ない苦しさ……子供 第一の悩みは摔みです。浮みさへ とは誰もが感する共

登記公告 Mo

通の悩みです。

N. W. 0

等等。 28年5月, 19年5日, 19年5 ◎ラシャスコツチジャンマ 4品 三間 十金 株 一番 一番 十金 木 シラシャスコッチジャンマ (年) るくつを肌おなかやなし

ムーリクドルーコ 透過たし化乳に全常、し和剤に一 エーリク雑葉に帰の性 ンセロー円-大 ンセ五五

日,英·佛 攻賢特許(分号 酸豐元

代知后 多世 电多元 三郎商

蛭劑 三個人,百個人 公著名大病院御採用 立著名大病院御採用 詣 疾患に適應す

力柏木デアスターゼあるのみやき消化剤は彼の有名なる強物質なるが故に本邦人に必適する邦人が日常の食餌は大部分談

○日的を達成すの目的を達成すの目的を達成する消化不良防止がける消化不良防止の目的を達成する。

| 大阪川東県大泉町三十 | 大阪川東県大泉町 本 築 品 洋 了。它 主れり盡せりの策

鑛夫の離散防止に總る優遇法

江原道重要金山打合會工

衛者最遇法が担張された の節約、韓夫及び家族の総選員会

大牛が本所側の提案であったが、

持ってるる

流氷は軟弱

昭和丁二年中の使用並は十三支四の使用量も手を考加の一途で辿りたに綾端の著しい鼓展に伴ひ火薬

の節約、韓夫及ご家族の総立取金(行に伴ぶ隅したけに食職の内容も管分配、衛舎の股間充貨、東流費(今回の打合せは本点の憲金計畫紙)

名の教働者不足を楽してゐる現狀。現香候件の履行方を鳴調し教養」から最後二十二回までの報修築監の城に至らず、敢内全體で約六子。り預備がか説明及び教(修訓)就要「静ひ、支給表によって最低元十段、江原道の教物財整はまだ自給自是」しくれた〉り謝許を喚起した。即「國を増工ごとに一國の機째を立支

のでこれに押上事故助止の許量を

やう希望があつたが、夏に誰此者」とや、聚職要項である貯金の彩賦」を受けしめ、路理職院の則して承金市成立達職だからしめる。となって勝利追求されたいとのこ。に後見労能者を近へ報告し

れが関滑を期が協力、時局を認識して派然・強一金を支給して貯金に扱りむけ

たが預謝廿一日付で翌可となった一師範掛後の新入生 弾線は 本常 篤農家一萬二千五百戸を指導

一月世一日子で東坂師範に到着すの希望者は出身恩徳長し推薦以の

遊焼職すべきかについて慣期母に凝釈應にある各種開題を如何に

底を揃するため遺類の食糧委員は そしてこれが一層強化・指導の数 ものである

三雄のやうに巾着精は金を掛ひ込むや「上谷内都橋川連の都橋専管鑓に正」に上ってんる

て、その何れを受情と認めるかは

この東大川雄の解決に本庭省場が、と合同をした、内観人は、目標に、「上上連環接は近面異常、潜した動き場に難聴覚時でした戦力がとれるので養殖に終了てあるので、悪症家によれる難に終人では世月に謀議策で戦時長等を関 の根挟へになって乙女の朝の黒葉はその東文の動態が与とれるが、して郷、考ととすると、東風主人、「中国・「八宮」「介宮」「小宮」「小宮」「小宮」「大虎神」向脳の船と結構情報として在学の代稿ではなく、今日とに入策しようとしてから男を襲気。「「「心宮」「小宮」「小宮」「小宮」「小宮」「大虎神」向脳の船と結構情報としてなるの代稿では、

【水資油】向断の熱と結婚問題と「虚鬼城縣で下車してらろ!

で、同れではそのあさはかた時間

0 10

向學熱と結婚問題の板挟み

先づ健

郷及登記公告

る電

136計 百洋南台 (解胶及将其人

十九娘フラ/~と家出

長延の程日察視-実際に議会務事**国**察視滞鮮

【開残】 去る十六日午後入暖ころ | 彼出者が前以って膝前に對し油意

靴泥棒を逃走さす

をあげて是非慎行するや、敬密な一の介安族三百餘名を招いて

変約を訪んできる上、源真の加上(在後は旅客が指力支持では十大い門頭に既に帰食配帽との間に)◆金僧貞宝佐衛安全(「寮川」

衛生、整たが、何分

こうのと見られてゐる

一足(時間工具) 遊んでいるからと種し利子として領別側に一方に したにも拘らで能に入数の手触が

奇怪、質屋の主人 臓品と知りつ、受取つて

経出り、消遣経

農村投票委員會の席上でこので進音局では既和の通り先級

ジ昭却八年から代替担無運動を、闘する限り月傷管を主流根域とし、管職すると、もに食器の日蔵でむ。ないと農場をあげて守く部担僕を発用】江京近でより前の力斗に「総議の結果、歴民を相手の問題に」各議器を持然し事一級を中部選挙、ので伊介着者等の集活は判慮すて

に注目されてゐるが最南全中心と

江原道、農振運動に再検討

収支計算報告水器の件と本年度線(指主側は現合の如き継米の移用

取締めることになった。而して

空席保護の責任を負ふ

施りる鮮米協認に関する空間保証。水た船にその母で申込でも大い 素料を附属した後一月一日からは、接が続けば貨物を内地から積

店員 2年大規模三十級

塩井皮御利 Salidada

中居べん人用御着泉の方はお歌してきい。

深度·他马男女

總て「月例會」を母體に

年中も自数一個、人口も七分別で、年中加の一路を辿ってゐるが、昨日秋川一起び行く农川の人口は毎日

文本店品級に調査製造の相調さが、大門・二回町で、採取 高二級「平内庁と大道ない構成である」 即年の機作徴収については日下各述で調金中であり

昨年の棉作實收

でいれるものと見られる 生業及び歌洋種族に一大暗然が 生業及び歌洋種族に一大暗然が

旭米をごま化す

「竹川」韓田屋の産品が三つ

んは最人の遺画に基いて十五日 腸放赤痢患女氏未亡人登子さ 四四町 。 忠北が韓山林県臨跡 · 方得本一國六十二四十四上

大した支障なし

二億二千萬斤見當

審川の人口

運動を起うことになり、江陵野友会の後援公得 取祭並に俄成和議督を開き、なほ治院収も特別で今月以降毎月廿五日を期し左の通り讀者無料 別学はこるととなった。政者を位はせいと

後一時から四時まで → と) ・ を)

東海の魔士音点の翻枝葉撮と、同一脚)で柳陽車に弾むたものらしい野中虚の選挙所識といふのは随着・・森を師持してみたが身許不明、春の鏡鴫に常子りくこと、なった。 | 二十歳役の中最人男で懐中には七春の鏡鳴に常子りく ひといない 一年歳役の中最人男で懐中には七春の縁になっていけ識で作くべき。 強見、永孝訓光に取問べの結果、

警を進みてんたが、0個人類の成。準際西省五百米の乱騒で開発銀行を破死が所では十四年度の製作計 | 川渡京總行路は17、韓列軍が修業・水佐樹。減した朝鮮古鑑談が名「徳」十七日至後十二時五十分頃に

工陵醫友會

の折稿、本社工権支制では非常時間民保護報題に任意を持ち、本社工権支制では非常時間民保護報道の向上が呼ばれてい

【平議】振願着「里の高勾履王宮

と実際なりと云はれてみる

線路に繰死體「産

學界の注目を惹く

健康相談の會

北線割引奉仕 中鮮スケート大會へ 早くも集る前人氣

| 1 | 大食は冬季唯一の配したけに | 開坡の住宅資質 | めに寄存装ま開棚に用橋した多く | 非常な人気を呼吸・の配したけに | 開坡の住宅資質 | めに寄存装ま開棚に用橋した多く | 地質など、大気を上土の自然の質点が動かるつ | 機長の動かの鞭撻として正規 | 地域を協立され、別が | に成立于五百國の問題によって | 成一の合格 | 総変 | を設定して | である。これを全百数 | 英一下 | で、これでを百数 | 英一下 | で、これで、「一下 | で、これを受け、「一下 | で、一下 | で | で、一下 | 總戸敷の一割

を行うの前の韓氏を基した「韓国 D三月中旬会様者を競技、四月上土充名の主催は紫々と隠兵分列式、七の三日開発川中政後で試験を行す充い百年の登録が、1月十五、十六、十時間に対している。

顕七圓を補助することになってる 員の約三割で歴費の一部として月

遺知部代理、止境商長代理七丁人」の希望者は出身改身長「種窓跡報のでは八日子の1」持ちに避津小(本科)五草作士名であるが、味噌味)二百十十名であるが、味噌味(一日本村)五草郷百名、端宮科(一 期接益代理、精體合理守衛大面長

へ殺し船、逃走の世界はせまし 船首の痕が物を言ふ

つひに洩さす

文廟釋奠に注意

平壌石岩里の

単注・参るの立二二形式(f(**)) 大三、河道はできるの五三人字 大三、河道はできるの五三人字 かみ心町ユニ二字丁(ば)である

あるの金閣込み去る十五日一市権派権を使って賭博をしてある権がて時代におり、「おりの時代により、「おりの時代により、「おりの時代により、「おりの」という。

一題まで持ち上り、つひに高を決し でいるでは常園



全州地方法院 本町二丁目のおり、東京市 三 件 生 命 宋 破 皮 區 京城府英金町三井柏堰内

東城府東南川県二ノ一六東南の守町本(2)33322条新東南守町本(2)333222新

一井 生命が可と異常

商業登記公告

特別案內

手名男子 類見込者 個し中等的校立業以上又は本事卒 アナウンサー第・集

朝鲜放送旅(家庭会) 智慧等地元日记已成签部(家庭

在明初等等人也有成特人目標的 在明初等等人也有成特人目標的 有明初等等人也可成特人目標的 有明如等等人也可成特人目標的 可以

フンドー あるところ タカの~仁

價 Щ

人高 Ļ 場造釀油醬杉高

Ē

鐚

不

本后 京城府南大門過二 有價證券擔保貸付 動産擔保貸付 **华赋、定期创付 8.运相** 愈燃に御取扱取 します 貸出業努案内 **室體內奈京** 国

信鮮朝

支店 群山、登山、木

転給運転店商品券買

無痛 電及諸類様法院家 電本 七二二統治 間 投 間 子では治療部 投 間 子

区的影響



s an active in the limb muscl Thus a debiliat diseas TOM if giv while liarcho giv up

cen by They ted body fines and life lengt a baby for 50 its out (a physicia cans of its it qu

kind is the oms quickly op um poirsoni tollowing lay emoved, syn thus function and morphism in the world

soning imptoms of tions of bodi opium, that have is strong in res strong doubt th

か林綱商栗

AND THE TAIL THE THE

.. ₹

本智息于 田東

AM 新質の消化を助ける為に常にデアス り、消化力が次第に難りますが、ぬわか るは知らず納らずのうちに不活酸にな ーゼなどを並んでわますと、胃腑の臓 た禁養剤を服んだり、 て食べたり或は必等をアミノ酸化し 文は牛乳の様な蛋白質を偏し またご飯の如

養化し抵抗力を昂めて微質を強めます。

ら丈夫になり、その働きを旺盛に得むや もとを服用してゐますと、胃腸が質質か

うになりますので、普通の食事を描りな

低 ・朝日十四時はに電景の表面後 る常に見日十六はに復前総 献 国 五 入純・千用報

大阪市機區八條 大阪市西區北美婦

| (本) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (**) | (*

物 薬

ロメーター

便通がついて氣分も晴れやかに かなく、氣分の重苦しい様な人が常習性の便秘で、三日も四日も便

なる許りか、長い間惱まされてゐた頭痛や貧血、蕁麻疹 や皮膚病まで軽快したといふ様な例は質に多いのです

一 (行病氣見郷にわかOと 一 (前編) (前編) (前解) (前解) (前の下で中の) は何といるですか (行の正解「も」

勝原を覺酵強化して、その働きを活演にし、食 は思わかもとの強力な細胞賦活力が衰弱した胃 **降師も思者も等しく口にされる所ですが、これ 元進に轉することは、本郷を用るた経験のある**

郷豊富な栄養が送られる様になるからであります。

らで、この為に今まで毒素に汚染されてゐた血液は消 てその働きを活激にし、筋内を清掃する作用があるか の悪い細菌を殺菌し毒素を吸着し、腸壁に活力を興へ 水分と體温によって、再び生々と生涯を開始し、

新陳代謝は旺盛となり、全身の各部分に新

が完全に消化吸收され、全身の各部分に禁養

然は健康状態を示すペロメーターであります。 健康はめき~~と恢復に向ふので、つまり、 で衰弱してゐる人でも、食然がついて來ると、

愈

にしたものでありますから、胃臓内に入るとその中の つて、生きた他の微生物を事質特許の減壓並爆法で薬

てれは何わかもとが従来の一時抑への下剤などと違

南部わかもとを服用しますと、不振も雌なく 慢性病で食慾至く不振の患者が、複合ヘース あないからで、つまり健康状態が降

がしなってゐる證據です。その反對に慢性病

ないといふのは、胃腸の働きが衰へ

食べた物が身體の養ひとなつて

御飯がおいしくない、

お腹が空か

出源伊姆奇町南 **一型留街川同町七**

聚縣经百页闽山

大阪府泉北部県

大阪市北岛相生前

2000年初本取一四

々が當選されました。弦に更めて御愛 正なる抽籤を行ひました結果、二十八 日本社に於て新聞社員御立命の下に殴 の皆様に厚く御禮申上げます。 月十五日盛况裡に締切、十二月十五 十六人の題募者中より左の方

おかもと御愛用の持様に関いる

大懸賞當選發

愛用習

シガポール 警察の暴駆

ります。ります。して間費がられして間費がられて、母題の防寒

品の三倍もつ

き 個に

けふの天氣

龍山三角地







蹇取星所場賽

題のる東子

ij ダイスキ **サント** 位任日 当日 中人

ヘイタイ

\$

丁鼻咽喉科醫院器

井神

▲説明御時男 年 朝 東 所 合 東京・日本橋・宮町四ノ大

唐野製作所 原 野製作所

健康家庭!!

特約店

吸入器界の最優秀品

細かい蒸気!

部分りは本々と、これでお知らせ致します。

制豪

肺炎

許特賣專式 動 移

「無対うななど ロセキの方へ んそく

いてらた。既能もきこえ

白右邊の捌き方妙 **黒遂に敵の打過ぎを默許**

である。

在では、県の領理に終る。

金岩園(2)を押す方が、外回

(1) 関考念

と出切って行くのは、白「ほノ七」 学の望む路であるべきはずである て來
このであるから、
県として
は し、反對に自から「はノナ」にと

十考

*

その理由だけでこの場合自一に

| 全日三大のエスミは、斯かを揚 黒四一日三九の変換が約束されて| これを「比ノ六」にノビるのは

七段 瀬越憲作

雄が跳騒だが、質は参索瞳(1)

3

0

一子を分離される。

ことはあまりに明白である。

◆無三七は棋題に反した手で、

て白「ろ」で「は」にすがるのは

「い」とハネ田されるし、といつ

つまり自「ろ」にヴァれば、展

のは、非常に描かった。

兎に角黒三七では三八にコスん

三六の二字を攻めつし、上巻『り で封鎖を避け、しかして自三四、

白目的達成

門の打過ぎは恥者となったのであ ノ三1 の打込を狙へば、 茲に自三 新型**企**

秉本

人、あんたを追かけて将京

味力かつて事、御存じ館いんだ

わからない。辛子は此の一つ年

自分の心の限々までも懸かし

何と近事をしてい、か、幸子に

長れないのねえ。そんな場合 一幸子さんは、私には何にも話し 「どった人が知じ?幸子さんのア

選挙は小さく叫びながら、身を

「文、何報へ込んちゃったの 延代は、又、歩みを修めて、幸

> 雅を打たせてるた規子夫人は、 茶の間の最火線の頭にすはって「おかへりなぎい」

「あら!こんなものー」

り、母えがないんですものし

「知らないのよ。――私、まるさ 素子は、泣き出しさうな強をし

なのだ。幸子は、燃然としてしました。

まるで受取った概えのない手紙

あた。二人が勝手間で、唯今をす

シ子経」と、まづい字で違いてあ

だい封筒の上には (さ

作

延代は、学子の手からその手紙

(2)

どうしたんでせる こんなも 延代がそれを見のがすはずはな

製むかへすと (お生) とあ

「おうしたの?」 THE -

D田してある人もそ無いの?L 幸子は弱くなった。丁度、あの一 三人は更玄第八はいって寄わを

温泉先生の事を法職には、てるた

朝の部 第一放途

花の元輪ボン美士道(一) 堀 英四郎 英四郎 七・〇〇(集) 赤鞭 ・ ・〇〇(集) 赤鞭 ・ ・ ○〇(集) 赤鞭 物質アナウンサー 喇県 弘 大阪機械工業成所より中観』 大阪機械工業成所より中観』 一・10(火) 社会見源 [機械工 C(東)小男生の時間「高 の(東)小男生の時間「高

セ・五〇 (城) 泉皮通郷・今日の 天梨県区(文脈を持て) セ・五一 (東) 泉皮通郷・今日の 大梨県区(文脈を持て) | 三・〇〇(年) 婦人の時間 | 咳点 | 大・四〇(年)の(年)婦人の時間 | 咳点 | 大・〇〇(年)の「年)婦人の時間 | 咳点 | 大・〇〇(年)の作り方(一) | ・一 モーカと原理 | 手方無理筋である | の作り方(一) | 表 景 | 詩 | 一 近いたのでは、歳の攻撃自僚と | で作り方(一) | 表 景 | 詩 | 市 | 方無理筋である

九・二〇(城)氣里道郡七・五十(東)ラデナ時機

ちやんの将本々、JOAK(作本大・〇〇(鬼)戦物音タマリ子 九・1五 時間 葬 後 新 市 班 班 班 班

あすのきょもの

・作・作・ルンえん

10 (里) 家庭游光 混砂

夜の部

九・四〇(東) 熊袞・ニュース・ ・エース解説、象泉演種・明日 の暦・翌日の番組・地方へのニ 午楼〇・五 映画主気歌(レコー 八・三〇〇谷川)流対恒路(礼線)中指音頭 四崎銀路、高精陶器中指前青田京雄外 (仙巌) 相馬精引県 朝島縣相馬耶中村前青田京雄外 (次女豊子) 月野道代(社長の(次女豊子)月野道代(社長の(次女豊子)月野道代(社長の 品の人々の一種屋原物作 第一放送 **坚指抓)伊紫昴** はなかりには、何んとしても上。 まったのでは、では、できた。 は、深く違いたのは、では、ここ。 内は定文で、手たのである。上 したがか如きで設は、下学にここ。 内は定文で、手たのである。上 のに、定称手順で、かって、少さの五重歩で中央に位離らする。 上 のには、では、三三、内は定文で、手たのである。上 のにと交換され、何んとしても上。 手方の大三金はいれでこの余での に成と交換され、何んとしても上。 手方の大三金はいれでこの余での 【第四局】 觀 重厚なる六六步 戰 長谷川氏 如何に指しこなす? 記 (間は前員五六級スグ迄の局面) 皇長 喪 果計 新 角 銀 銀 銀 歩

島 展九些

た東京の女母校にあた時分、社長ではもう類を見たでけて虫蛇がは の家へ、東京へ嫌いでいる長女安 個月内海のある場の製造は漢友輔 lio だけど、何の仕事もしないで ひである。まして此の非常時 毎日ゴルブだの麻雀にのと遊び多 「躍起になってする

こさかんにするめる。そこで切鞴つ 込んで來る。一方では順親と姉か

しを担いつ、木と打込む、これで一三しの筋にオイモ来しれる意味が一 適の自地に向って「い」のハネ田 三とオサへられた後に、黒「とノ べく、これに依つて所期の目的を 大分総和されたから、関して四六 うしてこの方面の切迫した情勢も 造成することを得たのである。 て黒「ほノ九」のトピを放き、さ 即も自四四黒四五の変換に依つ

ら『ほノ六』の疵を狙う方が得策 が、中面白の外側を堅めて丁うか ら、「得」失である。 間の方が覚利的には大製得である 類としては誰の如く受けて後か 阿闐と本語を比較するに、烈は

ダメを繋からなくてはならぬから ことは、異から「ほノ九」にトス といって右上腹を全然手扱きする に絶好點たる左下隅に先鞭される ば、左右の連絡は完全だが、それ ◆自四四で「とノ七、にコスめ」 白は後手で「とノ七」に (3) の如くシメッケようといふ これを犠牲にして外側から参考園 赤れば、自は四五にキリチガへ ◇尙黒四五で『にノナ』にハネて

で掘き、左下州の好覧に手を題さ そこで零出した手が四四のツケ これは此恐合のヒットといふしである。

九との間轍が迷いからツマらない。

でりを料見し、ますくく熱心に申 職職総務下に於り又日本に於いて では豊子の表演なる女子青年版は一般人できかせます。その最信には さままたりなました。日本に知って行った節のもの通信を予照適に始でえる。ところが昨長の第四方。て来て、蛇の米生から本に復られく締めていか知れてこれまた不倫。て来て、蛇の米生から本に復られている。 成然に親して蛇の母説の知道が用しる。それに耀起になってする。 成然に親して蛇の母説の知道が用しる。それに耀起になってする。 成然に親して蛇の母説の知道が用 秋な すると子解達は先生のお話辿りに れて行った見ざった際の様に非常時 「貴方達も早く大き かせた鯨の先生は子原造に向って が思いれてある、これな融んでき 如何に自分道館が貢献して居るか 日本のお後に立くわばなられ つれて行進する

担上概とて勇壮など定職マーチに 大きくなってお役に立たればと は日夜南支に航行遊師の任動につ 讀の新人募集物語、脚本朗、

り取く放送新人の開拓を加の放配番組両に新即味を盛 朝朝放送協会では第一放送 つるため 今回左郎に 依り

一新人類別を行ふこと、なっ 送の経験なる者中的職業送の経験ないのが、関係をいる。 、 葉葉解目 一种谱、 脚本 脚踏 **蒸製締切照日 1月末**

文化演藝品人 澤村 貞子外

れた教院の京田で鉄道されるレー 完全で、お間に関する際館でスタ トコールドは、乳化が十個以上 アと皮下に溶け込みます! 小ジワの多いお肌 カサくのアレ肌 汚れて 脂 自粉の崩れ易いお肌 い。世界に始めて両見る 肪 性 お

科型作用で毛孔の歌部の形れ等も マレイに除き、おから調用無垢な

す。酸低乳化がと云ふスペラシイ 歌の書館でもの記り t

間 宮 純 一長谷川清二郎

發新

巨大阪商船斯岛

かは、勧著の等しく期待する庭のの揉み合ひにどれ種の手腕を示す

步 金金

は何時でも騙く決職する好形とな 歩、同歩、同銀と六筋歩の交換を断く蔵ずる程に下手方は滅然六五

飯

塚勘一

Aß

(联合)民

一時間世七分

t. まった哲学は、原永潔して見たの

前 お 使 O

0

居るお肌 肌 恋か スベ 餘分な脂肪を除り健康肌になる はりき つた美しい若肌になる キレイに洗顔される と艶 美? しく

返り架芸堂が問題に含ま れて思ますからお飲ひに

しい際に聞く意肌になります! なった百役、お肌は配子の様に要

CREME COLD

LATT

图明念品品品

CREME COLI LAI

段十九 班大 段十六 斯中 段十四 西今

G-13 H-1

1

1月廿三日 1月廿四日 大郎 向船 组织排出物 不明古 北部 向船 组织部 一月廿四日 **施排出机 在**非病 機嫌運輸支店 甲糖一人語

なる

市 市 市 市 市

无山田縣 在裡店 粉鲜建榆支店

学えの美しいお肌になる

嶋谷汽船株式會社

法人登记公告法人及三元公告法人及三元公告法人及三元公司

在明然學術別是"時報 安徽學術別是"時報 安徽學術別是"時報 京教學術別是"時報 京教學術別是"時報